

J R 四国労組ニュース

令和元年11月21日（No.10）

発行責任者／大谷 清

編集責任者／武智 義治

「四国の鉄道を考える国会議員連絡会」開催 J R 四国の現状と今後の課題等について意見交換！

J R 四国労組は11月19日（火）、衆議院第二議員会館において、第17回「四国の鉄道を考える国会議員連絡会」を開催した。

連絡会には加入する国会議員、J R 連合・J R 四国労組役員並びに会社幹部ら総勢19名が出席し、J R 四国の現状と今後の経営課題等について意見交換が行われた。

冒頭、小川衆議院議員を会長に、玉木衆議院議員を事務局長に就任頂くとともに、7月の参議院議員選挙で当選された永江参議院議員の加入も確認され議事に入った。まずJ R 四国労組から「昨年発生した西日本豪雨災害に伴う減収分を取り戻すべく、労使一体となって全力で取り組んでいるが豪雨災害前の水準には戻りきっていないなか、2020年度末には経営安定化等のための支援措置が期限切れを迎える。四国の鉄道ネットワークを維持するためにも支援措置延長等についての取り組みをお願いしたい」と訴えた。

続いて、J R 連合から政策課題解決に向けた取り組みや、J R 連合を取り巻く情勢等について挨拶を受けた。

その後、会社からJ R 四国の現状、今後の経営課題及び収入確保に向けた取り組み並びに四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱでの中間整理（案）等について説明を受けた後、出席した国会議員をはじめとする参加者により活発な意見交換が行われた。

◎第17回 J R 四国労組「四国の鉄道を考える国会議員連絡会」（勉強会）

- ・日 時 令和元年11月19日（火） 17:30～18:30
- ・場 所 衆議院第二議員会館地下1階第6会議室
- ・出席者 国会議員 小川淳也衆議院議員、玉木雄一郎衆議院議員、白石洋一衆議院議員、永江孝子参議院議員
会 社 半井代表取締役社長、矢田常務取締役、四之宮取締役、寺川東京統括部長、山内勤労課長
J R 連 合 荻山会長、中山政治部長、中村交通政策部長
J R 四国労組 幸副執行委員長、森安副執行委員長、嶋田書記長、武智教宣部長
- ・主な内容 J R 四国の現状と今後の経営課題等

以 上